

林所有者は、森林の適切な経営又は管理を持続的に行う責務が示されており、鏡野町としても新たに（仮称）森林活性化センターにおいて新制度に対応した体制、制度づくりを行ってまいります。

消防・防災対策の推進

担当…くらし安全課
電話…542780

Q6. 高齢世帯が多いにもかかわらず、防災訓練がないので非常に不安です。避難場所も各地区1か所ではダメです。火災、水害、山崩れ等の災害について町はどのようにお考えでしょうか。車運転ができない高齢者は仕方がないとあきらめているのでしょうか。サイレンを鳴らすのみのものは訓練とは言えないと思います。各地区で大差のある訓練には驚き、不安が助長されました。

A6. 自主防災組織の活動を支援しております。

自主防災組織及び消防団が中心となっており、各地区で防災訓練や避難訓練を開催されており、全ての地区に自主防災組織が設立されているわけではありません。町として全ての地区に自主防災組織が設立されるように、引き続き推進してまいります。また、災害等の情報提供等について出前講座も開催しておりますので希望がございましたら、くらし安全課までお問合せ下さい。

循環型社会の形成

担当…くらし安全課
電話…542780

Q7. 可燃ごみの収集が週2回になるとやりづらいと感じます。

A7. ごみの減量化にご協力ください。

現在の収集回数を増加しますと、収集車両を増やすこととなり、それに伴う収集車両の維持管理費用や人件費の増加となり、それら増加した費用を、皆様からご負担していただくこととなります。

どうやったらご家庭のごみを減らすことが

できるか今一度考えていただき、引き続きごみの減量化、再資源化にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

循環型社会の形成

担当…くらし安全課
電話…542780

Q8. プラごみを分別し出していますが、結局は可燃ごみとして処理されると聞いたことがあります。本当なら分別する意味があるのでしょうか。

A8. プラごみの再利用につながっています。プラスチック容器包装は、資源を再利用するためにプラマークのついたレジ袋や、プラカップ、プラボトル、ペットボトルのふた等を収集するものです。津山圏域クリーンセンターに集積されたプラスチック容器包装は、収集袋から出され、運搬しやすいようにキューブ状に圧縮され、業者に売却されています。

これら以外のプラスチック（ポリバケツやプラスチックのおもちゃ等）や、プラマークがついていても汚れていたり、食べ物がついていたり、きれいなプラスチック容器包装まで汚してしまうことになり、売却することができないため、津山圏域クリーンセンターでの選別作業を行い、可燃ごみとして取り扱っています。

これらの手間を省くためにも引き続き、ごみの分別、減量化にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

定住化の推進

担当…まちづくり課
電話…542982

Q9. 先月引越してきたばかりであり地域の事はわかりませんが、子育てのしやすさと農家民宿がしたいと思ひ越してきました。田舎ならではの行事や美しい自然を大切に、地域の人たちと温かいふれあいをしながら生活したいです。今あるものをより大切に、外に向けてアピールするのとが鏡野町を好きな人を集めることに

なげるのではないのでしょうか。

A9. 様々な方法でより良いアピールに努めます。

ひと・まち・自然という「健康のまち鏡野らしさ」に磨きをかけながら、訪れたり、住んでみたくするような魅力あるまちの情報を発信するため、「絵になる町かがみのSNS魅力発信事業」やウェブサイトによる会員制ファンクラブ「かがみの里山健康クラブ」などを展開していますが、さらに地域の情報なども加え、良いアピールが出来るように努めてまいりたいと思います。

定住化の推進

担当…まちづくり課
電話…542982

Q10. 鏡野町に家を建てて住むための宅地が少ないです。農業振興も良いですが、農業の後継者がいない人は農地の有効活用を考え、宅地や太陽光発電を考えています。区画整理事業を行い、住宅地、産業地を確保し、中心部を居住地、農業地域に区別し、税金を投入すべきだと思います。

A10. 状況に応じて、市街化形成を図っていきます。

現在、鏡野町の中心部においては、民間事業者においてかなりの宅地分譲がなされている関係から、町としては民業圧迫を懸念し、町独自の宅地分譲は行っていない。また、中心部について都市計画区域に指定されていますが、今後の状況を見ながら必要に応じて用途地域の指定を考え、計画的な市街化形成を図ってきたいと考えています。

地域情報化の推進

担当…くらし安全課
電話…542780

Q11. 鏡野有線テレビをもっと上手に活用していただきたいです。同じものや参加の結果のみを流すことなく、町の情報チャンネルとして幅広い情報を伝えてほしいです。行事予定を発信してもらえば、地域住

民にも伝わり、来場者に駐車場等を聞かれた際に困らないと思います。

A11. 番組内で各種イベント情報を紹介しています。

ニュース番組「かがみの情報局」内でイベント情報や公民館行事、各学校の様子などを紹介しています。

「県北イベント情報 どんぶらこ」では、町内イベントはもとより県北10のイベント情報も放送しています。

ニュース番組「かがみの情報局」の放送日が月曜日から木曜日までの週4日放送でしたが、本年4月から新たに金曜日を追加して、週5日放送しています。

地域の身近な話題を中心に、今までよりもっと多くの話題をお届けします。

公共的交通機関の充実

担当…まちづくり課
電話…542982

Q12. 高齢者の運転事故がたびたび報道されますが、移動手段として自家用車は手放したくない人が多いと思います。運転免許を返納した人に対して、公共交通機関の利用がしやすいシステムの整備をお願いいたします。町営バス、福祉バスを運行しても、乗客がゼロの状況はあまり良いように思いません。

A12. 鏡野町の実情に合った交通体系の確立を目指します。

今年度より2年程度かけて、鏡野町にとってどのような交通体系が望ましいかということについて検討し、新たな鏡野町交通網計画を策定する予定としています。デマンドバスなどの運行形態もありますが、それぞれに長短であること、運行事業者あるいは法的な問題もあることから、これらを総合的に勘案し、検討してまいりたいと考えております。